

調達管理番号・案件名
25a00422_全世界2025-2026年度上下水道分野における有償技術審査等に係る技術支援業務(国内業務)(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2025年11月17日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	10	第2章特記仕様書、第2条業務の内容、(1)事業発掘、形成段階における協力準備調査等の各報告書の照査①照査の観点	「事業計画の適切性」が挙げられていますが、ここに含まれる内容を明示頂けますでしょうか。「本体工事費の適切性」、「工期の適切性」も事業計画に含まれると理解しています。	「事業計画の適切性」は、ご理解のとおり「本体工事費の適切性」、「工期の適切性」が含まれます。 具体的には、IC/Rでの調査方針、IT/Rでの代替案比較検討・概略設計方針(設計基準、設計条件含む)、DF/Rでは施工計画、工期、事業費構成(単価、数量含む)等の妥当性を照査いただく想定です。
2	17	第3章技術提案書作成要領、2.技術提案書作成上の留意点(1)コンサルタント等の法人としての経験、能力	「評価対象とする類似業務:上下水道の施工計画の作成、事業費の積算、調査設計業務の監理」と記載されておりますが、これは「上下水道の施工計画の作成、事業費の積算、調査設計業務を監理した経験のみ」が類似業務となるという意味でしょうか。それとも、上下水道の施工計画の作成や事業費の積算を自ら実施した業務、あるいは調査設計業務の監理の業務があればそれも評価するという意味でしょうか。また、ここで記載されている「監理業務」には、例えば①外部からの発注でない社内の設計等照査業務、②デザインビルドにおけるコントラクター側の調査設計を施主側の立場で監理する業務は定義に含まれますでしょうか。	・「上下水道の施工計画の作成、事業費の積算、調査設計業務の監理」を自ら実施した場合/外部の立場で照査した場合を問わず、評価対象に含めます。 ・「監理業務」は①②ともに対象とします。

以上